



NIPPON STEEL

プレキャスト背割板工法

GEOSTR ジオスター株式会社



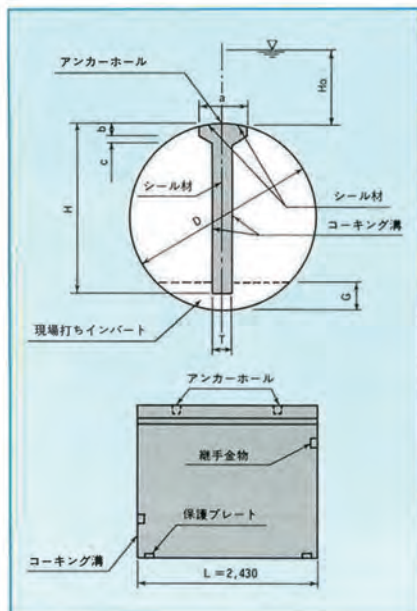
プレキャスト背割板工法は、雨水と汚水を分流したり、鉄道や河川の伏越し部（サイフォン）を管理するため、推進工法等で敷設された管渠を分割する工法です。JIS および各工業会の認定を受けた工場生産されたプレキャストコンクリート背割板を特殊台車等により管路内に運搬・据付けを行い、管路を二分します。

特徴

- ▶▶ 据付けが簡単で熟練工を必要としないため工期短縮が図れます。
- ▶▶ 管路内という狭隘な場所で型枠を組む必要がないため作業員の安全性が確保できます。
- ▶▶ 場所打ちで打設を行うと、上部にレイタンス層やジャンカが発生しやすいため品質確保が困難ですが、プレキャスト背割板は工場製品のため品質の確保が容易です。
- ▶▶ 場所打ちに比べ部材厚が薄いため、流積を大きくとることが可能です。
- ▶▶ 背割板の設置位置は管路中央以外にも配置可能です。



製品規格



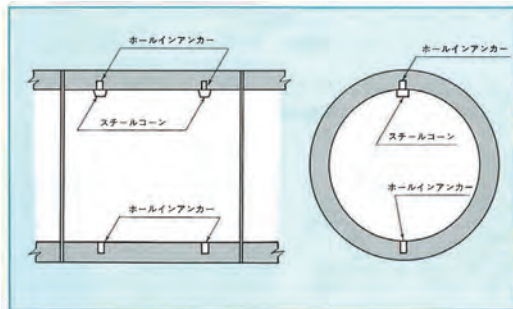
D (mm)	H (mm)	Ho (mm)	T (mm)	a (mm)	b (mm)	c (mm)	G (mm)	W (t/枚)					
1,800	1,650	0-9	180	350	110	50	250	1.92					
		9-12	210	500	135	85		2.37					
2,000	1,800	0-6	180	350	110	50		300	2.09				
		6-12	210	500	135	85			2.57				
2,200	2,000	0-9	210	500	135	85			300	2.82			
		9-12	250	540	135	85				3.30			
2,400	2,200	0-6	210	500	135	85				300	3.09		
		6-12	250	540	135	85					3.61		
2,600	2,400	0-9	250	540	135	85					300	3.92	
		0-6	250	540	135	85						4.23	
2,800	2,600	0-6	250	540	135	85						300	4.23
		0-6	250	540	135	85							4.53
3,000	2,800	0-6	250	540	135	85	4.53						

使用管径は上記の様に、φ1800mm～φ3000mmまで規格化しておりますが、その他にも、各種寸法の製品を取り揃えることが出来ます。

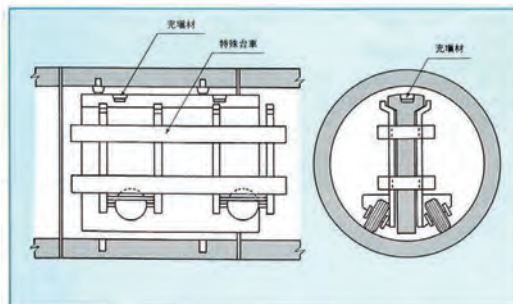
施工手順

■ 特殊台車での施工手順

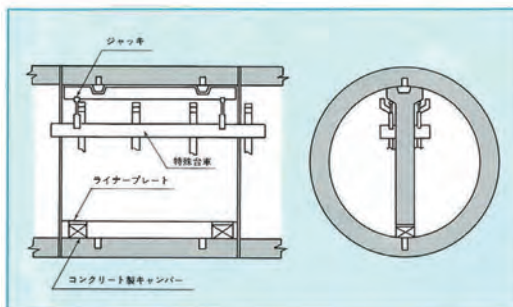
1. スチールコーン取付



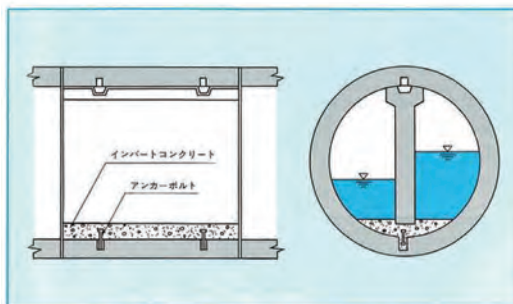
2. 背割板管内搬入



3. 背割板ジャッキアップ
ライナープレート挿入



4. 下部アンカー取付
インバートコンクリート打設



製品お問合せ



ジオスター株式会社

<https://www.geostr.co.jp/>

営業本部

営業第1部 TEL. 03(5844)1208

名古屋支店 TEL. 052(269)3680

九州支店 TEL. 092(441)0014

北海道支店 TEL. 011(596)8502

大阪支店 TEL. 06(6210)2920

沖縄営業所 TEL. 098(877)1230

仙台支店 TEL. 022(221)8631

〈ご注意とお願い〉 本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複製はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。